

## ◆学習の目的

幼児教育学科では入学後、保育に関する免許・資格取得を目指して専門的な学習に取り組みます。今、みなさんには入学後にどのようなことを学ぶのか、また入学までにどのようなことに取り組んでおくとういのか等不安や心配があるかもしれません。そのようなみなさんの不安を軽減し、入学後の学習に興味をもってもらえるよう入学前教育の課題を設定しました。

## ◆課題学習について

以下の課題に取り組んでください。それぞれ解答プリントをダウンロードし、印刷して記入してください。取り組んだ課題は入学前セミナーの日に持参してください。

「強くなる柱」については興味のある課題を**2つ**選択し、取り組んでください。どの課題も保育者になるために大切な基礎力を身につけるためのものです。「2つ」とありますが、3つ以上取り組んでいただいてもかまいません。

分野	課題学習名	目的	学習方法・留意点
国語	漢字学習プリントを行おう	義務教育期間に学習することになっている常用漢字表の範囲内で、保育者として、社会人として知っておいてほしい漢字の読み書き問題に取り組みます。	最初に自力で取り組んでください。そして、自分で調べて答え合わせをし、間違ったり、書けなかった漢字については書けるようにしておきましょう。
英語	「保育の英語」に触れよう	入学後に履修予定の「保育の英語Ⅰ＆Ⅱ」に関する事前学習をおこないましょう。	Unit1～Unit8の課題のうち、2つ以上の課題を選択し印刷して取り組んでください。その後、自分で答え合わせをしましょう。 保育の現場で、英語は日本語を母語としない子どもたちや保護者とのコミュニケーションに重要な役割を果たすということを念頭に置いて取り組みましょう。
実習	自宅周辺の幼稚園・こども園・保育所について調べよう	免許・資格の取得には学外実習が位置付けられています。入学前にどのような幼稚園、保育所、こども園があるか把握しておきましょう。	学外実習は原則として公共交通機関を使用します。自宅から、徒歩、自転車、公共交通機関で30分程度、遠くても1時間以内で行くことができることを調べてプリントに記入します。
強くなる柱 (子ども医療)	事故を分析してみよう(先取学習)	再発防止の視点で、「入学後のあなたにできること」について考えます。	添付した事故報告書を読み、課題シートに取り組んでください。
強くなる柱 (子ども心理)	絵本から子どもの心を読み取ろう	絵本は言葉の発達を促し、子どもの心の代弁者としての役割を持ちます。絵本を読むことを通して子どもの心を理解していきましょう。	幼いころ読んだ絵本の中から、子どもの心を表していると思われる絵本を2冊選び、どのような子どもの心が読み取れるか考えてみましょう。
強くなる柱 (子ども音楽)	音楽の基礎知識について学ぼう	保育における歌唱活動に必要な音楽の基礎知識を習得します。	PDF形式の課題文章を印刷し、記入してください。
強くなる柱 (子ども造形)	折り紙を折ろう	造形分野における基礎的能力(思考力・想像力・集中力・空間認識能力・コミュニケーション能力・手指の巧緻性など)を学びます。	以下のように取り組んでください。 ・10種類の折り紙をつくる(10種類の中に「折り鶴」を1つ入れること) ・折り方の分からないものは出来るだけ家族に聞きながらつくる(それでも分からない時は本やインターネットなどで調べる) ・出来た作品は箱や袋に入れて傷まないようにして提出する ・折り紙の紙の大きさや種類は問わない
強くなる柱 (子どもスポーツ)	幼児の体力について知ろう	近年の幼児の体力や運動習慣、運動の環境について学びましょう。	PDF形式の課題文章を印刷し、記入してください。 課題文章に示された動画を視聴し、1～5の課題に取り組んでください。